

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2025年度)

専門分野区分	専門エクステンション	科目名	ポートフォリオ指導B				科目コード	S3535K1		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	2 単位		
担当教員名	澤田 卓也	履修グループ	選択				授業方法	演習		
実務経験の内容	SPデザイナーとしてデザイン会社に2年、商品制作会社に2年。 その後、フリーランスとして10年間に渡りディレクション業務を請け負う。 上記の経験を活かし、ポートフォリオの表現技術を実践的に指導する。									
学習一般目標	前期(ポートフォリオ指導A)に制作したポートフォリオの完成度を高める。具体的に就職を志望する企業に合わせた最適化を目指す。									
授業の概要および学習上の助言	ポートフォリオに掲載する作品の点数は20点前後を目指す。精魂を込めた自信作を厳選して載せるより、多くの作品を。また作品の自分の得意なテイストに寄せず、バラエティに富むよう留意してください。									
教科書および参考書	必要に応じて資料を配布 参考となるWebページのURLを共有									
履修に必要な予備知識や技能	ポートフォリオに掲載する作品の制作ができること									
使用機器	6-A教室の機器、他									
使用ソフト	AdobeCC、テキストエディタなど									
学習到達目標	学部DP(番号表記)		学生が到達すべき行動目標							
	2		どのような作品を掲載すれば自分の強みをアピールできるのか分析する							
	4		具体的に面接に臨もうとする企業の特徴に合わせた構成とする。							
	4		掲載する作品について、どのようなコンセプト、どういう技法で制作したのか説明する能力を身につける。							
	2/4		企業側がポートフォリオを見る際に、“この人にはどんな仕事を任せられるか、どんな強みがあるか”といったことが伝わる構成とする。							
	5		ポートフォリオを用いて、自主的に意欲的に就職活動ができる							
達成度評価	評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	学部DP	1.知識・理解								
		2.思考・判断				15		30		45
		3.態度								
		4.技能・表現				15		30		45
		5.関心・意欲							10	10
	総合評価割合					30		60	10	100
評価の要点										
評価方法			評価の実施方法と注意点							
試験										

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	制作したポートフォリオを用いて面接を想定したプレゼンテーションを行ってもらい、自己アピール能力を評価する。
作品	
ポートフォリオ	制作したポートフォリオの完成度を評価する。
その他	出席状況、授業態度を評価する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	授業の趣旨と最終的な到達目標の説明。 (多くの作品を制作しポートフォリオを充実させる) 現状のポートフォリオを個別に面談にて評価・指導。 (夏季休暇期間中の成果)	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する 順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第2回	各学生が自身の就活状況に合わせ、 ポートフォリオに掲載する作品を制作。 積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する 順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第3回	各学生が自身の就活状況に合わせ、 ポートフォリオに掲載する作品を制作。 積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する 順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第4回	各学生が自身の就活状況に合わせ、 ポートフォリオに掲載する作品を制作。 積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する 順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第5回	各学生が自身の就活状況に合わせ、 ポートフォリオに掲載する作品を制作。 積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する 順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第6回	各学生が自身の就活状況に合わせ、 ポートフォリオに掲載する作品を制作。 積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する 順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第7回	各学生が自身の就活状況に合わせ、 ポートフォリオに掲載する作品を制作。 積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する 順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。

第8回	各学生が自身の就活状況に合わせ、ポートフォリオに掲載する作品を制作。積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第9回	各学生が自身の就活状況に合わせ、ポートフォリオに掲載する作品を制作。積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第10回	各学生が自身の就活状況に合わせ、ポートフォリオに掲載する作品を制作。積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第11回	各学生が自身の就活状況に合わせ、ポートフォリオに掲載する作品を制作。積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第12回	各学生が自身の就活状況に合わせ、ポートフォリオに掲載する作品を制作。積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。
第13回	各学生が自身の就活状況に合わせ、ポートフォリオに掲載する作品を制作。積極的にチェック、添削を求めること。	実習	ポートフォリオのページを増やし、場合によっては掲載する順番や、作品自体を差し替えるなどをして完成度を高める。